

平成25年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート

実施計画

1 基本事項

部等名	政策経営部	課等名	総務課	記入者名	池田 幸弘	内線	203	
事務事業名	自治会支援事業（無線化補助）		事業期間	平成 18 年度 ～ 平成 年度				
総合計画上の位置付け	基本方針	歴史と文化の薫りが暮らしを彩る教育と住民自治のまちづくり						
	施策	コミュニティ活動の充実						
	細施策	コミュニティ組織の支援・充実						
根拠法令・条例、関連計画等	出水市広報用放送施設設置事業補助金交付要綱							
予算細々目名				会計	款	項	目	細目
行政事務連絡関係費（広報用放送施設設置事業補助金のうち無線施設分）				01	02	01	02	02

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

行政情報の周知と防災情報の迅速かつ確実な伝達手段としての広報用放送施設の無線化を図るため、事業実施自治会に対し予算の範囲内で補助する。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
○新設 14自治会 9,865,800円 ○個別受信機の購入 40自治会 93世帯 544,856円 ○有線 1自治会 6,919円 ●平成24年度までの無線化自治会数は、253自治会中137自治会。うち、当該事業により整備したのは、134自治会。（上場自治会と上大野原自治会は、市が補助事業化する平成19年度以前に整備。麓団地は、他事業で整備。）	○新設 10自治会 7,080,675円 ●25%補助 5,820,675円 （朝日町、早馬、今釜中、上り立、中里、下高尾野下、小島、西下り松、古浜） ●75%補助、いきいき自治会1,260,000円（中町自治会） ○個別受信機の購入 100世帯525,000円 ○有線 200,000円	○新設 10自治会 7,000,000円 ○個別受信機の購入 100世帯525,000円 ○有線 200,000円	○新設 10自治会 7,000,000円 ○個別受信機の購入 100世帯525,000円 ○有線 200,000円

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
事業実施自治会	有線放送施設から無線放送施設への移行含む放送施設の新設に対し、工事費の25%を補助する。（いきいき自治会は75%を補助。）
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
行政情報の周知と防災情報の迅速かつ確実な伝達手段を確保する。	

1 指標の推移

区分	指標名	単位	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	最終目標	
							年度	目標値
活動指標	①	自治会	137	147	157	167		
	②							
成果指標	①							
	②							

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値（ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など）

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値（ボランティア実施者数、渋滞緩和率など）

2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある	理由 自治会運営が難しい小規模な自治会（いきいき自治会）に対する補助については、平成21年度から75%の補助としている。なお、有線放送の台風災害時の断線や修繕作業及び維持管理経費等を考慮すれば、高齢者が多かったり区域が広い自治会においては、無線化したほうがコストや出役作業等が減少するメリットがあると考えられるので今後も未実施自治会に対し周知を行っていく。
有効性	廃止・休止した場合の影響はありますか	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	理由 有線放送の老朽化が進み、災害等緊急時の情報伝達手段が確保されなくなる恐れがある。また、ほとんどの自治会では、財政運営が厳しくなっており継続的な助成が必要である。
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	理由 平成21年度には、いきいき自治会を除き補助金額の見直し（30%⇒25%）が行われたが、これ以上の削減は自治会の財政負担と住民の負担増により、無線化の推進に支障を来す。
効率性	類似事業の有無と統合の可能性はないですか（市以外の取組含む）	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	理由 無し
その他	市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください）	
	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	理由 負担割合は、平成21年度に見直し済みである。（市25%、自治会負担75%。いきいき自治会は、市75%、自治会25%）
その他	他の市町村では実施している事業ですか（県内の他市の状況等を具体的に記入してください）	
	○事業費の30%を補助：指宿市、いちき串木野市 ○事業費の50%を補助：鹿屋市、阿久根市、伊佐市、薩摩川内市 ○事業費の60%を補助：霧島市	

3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	無線化に対する自治会への補助金は、市の行政情報並びに防災情報の迅速かつ確実な伝達にとって不可欠であり現状維持が必要である。

4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	二次評価と同様に現行のまま継続とする。